

公務員

不況が続く中、民間企業に比べ安定感のある公務員を職業として選ぶ人が増えているようです。公務員といっても、市町村役場の職員から警察官、消防士など職種はさまざま。今回は公務員採用試験についてご紹介します。

試験は1次が一般教養・適性・作文などで、2次が面接・身体検査など。一般教養試験は歴史や地理などの暗記を必要とする科目に加え、例えば数的処理・判断推理・空間資料など、高校で学



習する数学とは異なった形式の問題が多いのが特徴で、試験に即した勉強を繰り返して履修することが必要となります。また、適性試験は出題が知能テストに近い様式のため、同様に練習をして慣れることが合格への近道です。

熱心な指導の下、市役所に合格
浜松市役所にお勤めの鈴木陽浩さんは、下水道課に配属されて3年目。現在は総務課使用料・負担金グループで事務処理を担当しています。



鈴木陽浩さん

高校卒業後にシグマライセンススクール（浜松市旭町 ☎053・454・3813）全日コースを受講。国家公務員Ⅲ種行政に合格しました。公務員を目指したのは、大先輩である父親の仕事への姿勢に触発されたから。受講当初は「高校の勉強とは違うため、とまどいもあった」

張り紙は今も当時と同じ場所にあり、後輩たちを励ましています。

数種の合格を獲得し、最終的に浜松市役所への就職を決めたのは、「市役所は課によって取り扱うものが違うため、いろんな仕事を経験できるから」。職場では22歳の鈴木さんが最年少。周りからの指導やサポートに助けられ、「仕事にも職場にもなじむのは早かった」という鈴木さん。年度末のこの時期は下水道工事などに関する調査票を作成中。書類やファイルの山と格闘しています。「残業続きですが頑張ります」と、頼もしい笑顔が返ってきました。

Let's Challenge!

資格編



公務員採用試験受験まで

シグマライセンススクールの場合

公務員受験講座

受講資格

【全日コース】
高等学校を卒業した者及び平成14年3月に卒業見込み者、または卒業者と同等以上と認められた者
【夜間コース】
公務員採用試験受験可能な年齢の者

受講期間（中途入学可）

【全日コース】4月～10月（週6日）
【夜間コース】週3日
前期11月～3月、後期4月～9月

講座内容（全日コース）

数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈・文章理解・政治経済などの授業を500時間以上
演習（与えられた問題や課題を自己学習する）を330時間以上
適性試験の練習・苦手科目の補習・模擬テスト・面接指導など

※採用試験が行われる時期は職種によって異なります

